

嘆願

作・中野 守（中野劇団）

登場人物

夫

妻

初老

マンションの前。一組の夫婦と初老の男が肩で息を切らしてやって来る。しがみつきに来る二人を辛うじてかわし続ける初老の男。

夫 お願いします！

妻 どうかあ！

初老 ちよっと。

夫 こんなことお願いできる立場でないことはわかっています。

初老 やめて下さい。

妻 どうかあ！

初老 できません。

妻 どうかあ！

初老 やめて下さい。近所迷惑です。

夫 お願いします。

妻 どうかあ！

初老 決まりなんです。

夫 わかっています。わかっているお願いしているんです。

初老 ルールを曲げるわけにはいけません。ひとり許せば、後からなし崩しの許さざるを得なくなる。秩序があるからみんな生きていけるんじゃないですか。

妻 それでも、引き下がれません！ どうかあ！

夫、土下座。額を地面にこすりつける。

初老 ちょっと、坂口さん、やめて下さい。

妻 どうかあ！

初老 何度も言わせないで下さい、坂口さん！

夫婦 …。

初老 このマンションで猫を飼っちゃいけないんです。

間。

夫 管理人さん、そこを何とか。一匹（中指）だけですから！

初老 一匹でも駄目です。

妻 これだけ頼んでるのに！

初老 指はそうでもないですよね！ …無理なものは無理ですから！

夫 それでも、引き下がれません！

初老 何故？

夫 凄く可愛いから！

初老 マンションには猫が嫌いな人だっているんです。猫アレルギーの方もいるんです。

夫 そんなこと言ったら家内なんか、猫飼えないマンションアレルギーなのを我慢し

てるんですよ。

初老 だったら猫を飼ってもいいマンションに移ればいいでしょう。

夫 …い、い、今にやんと？

初老 はあ!?

妻 猫を飼ってもいいマンションに引っ越せと？ さもなくば死ねと？

初老 誰も死ねなんて言ってないでしょう。何でそんな大袈裟なんですか。

妻 猫飼うを許してもらえないと、死ね言われると何が違うか！

初老 何で片言なんですか。全然違うでしょ。大人なんだから我慢して下さいよ。

夫 …わかりました。

初老 ホントにこんな…。

夫 大人やめます。

初老 は？

夫 (子どもで) おじちゃん、猫飼って。

妻 (更にディフォルメ) のじちゃ、こ、って！

初老 わかってないじゃないですか。警察を呼びますよ。

夫 凄い数の猫呼びますよ。

初老 何で！

夫妻 どうかあ！

初老 帰れ！

間。

妻 主人は…猫が、大好きなんです！

初老 聞いてたらわかりますよ！

妻 私の名前、早苗っていうんです。早い苗の。主人は私の名前の苗の字に片っ端から獣偏をつけてくほどで。

初老 ああ、猫って字ね。知りませんよ。

夫、紙を取り出ている。

夫 更に「早い」の字の縦棒伸ばして下に横棒と点四つ足したら。

初老 「黒」って字になるんですよ。黒と猫で…。

広げて見せる。黒猫という字が黒猫の形をしている。

初老 黒猫（ガビーン）！ だから何？

夫、嘆願の笑みを浮かべ、黒猫の紙を折り曲げ、金を受け取ってもらおうように渡そうとしながら「これ何とか」とかブツブツ言っている。

初老 要りませんよ！ いいですか、駄目なもんは駄目なんです。

妻 だったら家賃をタダに！

初老 何言ってるんですか！

夫、土下座。

夫 猫を飼っていいと言うまで、ここを一步も動かないように！

初老 何で！ 何で命令されなきゃいけないの！ いい加減にして下さい。…夜中の二

時ですよ。

夫 何故ですか。何故いけないのですか。

初老 だから！ 今説明したでしょう？

妻 猫の立場に立って答えて下さい。

初老 何で？ そんな必要ないでしょう。

夫 立派な人だ。あなたは管理人としては立派です。しかし、猫を飼ってもいいマ

ンションの管理人に較べると全然駄目です！

初老 較べようが何しようが駄目なもんは駄目です。お引き取り下さい。

妻 どうかあ！

夫 猫、嫌いなんですか。

初老 嫌いか好きとかは関係ないんです。飼えないと決まってるんです。

妻 主人はね、…気が短いんです。

初老 …脅しですか？

妻 それも病院に通わなければならぬほどのね。でも治りかけになると行かなくな

るんです。気が短いんで。

初老 知りませんよ！

妻 医者に言われました。主人は、長くないって！

初老 だから「気が」でしょ？

妻 明日事故で死ぬかも知れない体なんです！

初老 みんなそうです！

夫 象を飼うと言ってるわけじゃないんです。

初老 当たり前ですよ！ 何言ってるんですか。

夫 こんな小さい猫なんです（手振り）。

初老 大きじゃないん、おっきい。猫は駄目です！

妻 だったら猫以外のネコ科なら！

初老 猫以外のネコ科ってやばそうなのばかりじゃないですか！ バカじゃないんですか！

妻、初老を殴る。

初老 ちよっと！ 何で殴るんですか。

妻 ごめんなさい！ 今のは嘘です！

初老 殴っついて「嘘です」って何ですか！奥さんでしょ！ 気が短いの！

夫 ううう。

妻 あなた？ あなた？

夫、自由度の高い壊れ方で壊れる。

妻 あなた！ あなた！ 肉球よ。

夫 肉球。肉球。

夫、徐々に落ち着く。

初老 なな、何なんですか！

妻 予備の肉球です。

初老 何の！

妻 主人は暴力を見るとこうなるんですよ!!

尋常でない泣き方の妻。

初老 奥さんが見せたんでしょ! 勘弁して下さいよ。

妻 あなた、もう諦めましょう。

夫 ああ。がっかりだ。行こう。…管理人さんだって、かってるくせに…。

初老 何も飼ってませんよ。

夫 かってるじゃないですか。

妻 「恨み」を。

夫婦、気持ちよく去る。(下手)

初老 何だそりゃ。

終わり。